

公共工事環境配慮項目

- ①切土、盛土の最小化
土地の形状を活用する、造成度量の調整、残土の現場内活用
- ②動植物の保全
動植物の定着を図る工法の採用、貴重な野生生物の生息環境への負荷低減
- ③緑化の推進
緑化可能な工法の採用、芝張り・植栽の推進、支障となる樹木等の移植
- ④省エネ設備・機器の推進
再生可能エネルギーの活用、LED照明や省エネ型空調機器などの高効率機器の選定
- ⑤再生資材使用の推進
スラグ、廃ガラス、木材チップ、再生砕石、再生合板・プラスチック等の再生材使用
- ⑥環境負荷の少ない資材使用の推進
良質な燃料の使用、間伐材の使用、熱帯雨林産材の利用縮小、有害化学物質の使用回避